

# トカイナカ。

池袋から電車で約30分、  
関越自動車道で練馬から三芳PAまで約20分。  
日本で一番東京から近い町、三芳町。

私たちが当たり前と感じていることが、  
実は貴重なもので、恵まれているかもしれません。

今月の特集は「トカイナカ」。  
都会からふらっと気軽に来られる三芳町。

自然と緑が豊かだったり  
ホテル観賞ができたり  
カブトムシをとることができたり  
おいしい野菜を食べられたり  
貴重な伝統芸能が残っていたり  
お宝ぎっしり三芳の魅力。

恋が芽生える三芳町。町に「恋」をして  
L♡VE MIYOSHIを感じてみませんか。

## 「自然と緑に囲まれた三芳町が大好き」

三芳町の自然が好きすぎて、町の平地林の中で手作りの「ブライダル」を行った川上さんご夫妻。ご主人は町内農園で働いています。髪飾りもブーケも野菜。野菜を運ぶ一輪車に花嫁を乗せ、このあと、参列者の待つ平地林の会場へ向かいました。



日本橋から30km圏内図。三芳町は川崎市や千葉市よりも都心に近い。

## 日本一東京に近い町

埼玉県南西部・武蔵野台地の北東部に位置する三芳町。実は日本で一番東京に近い町で、池袋駅から最寄りのみずほ台駅までわずか約30分。関越自動車道で練馬から三芳パーキングエリアまで約20分。その立地の良さから、高度経済成長とともに首都近郊のベッドタウン、首都圏の流通拠点として発展してきました。

## なんにもない？ とんでもない！

三芳町の魅力は何と言っても豊かな自然と緑、味良しのおいしい野菜です。武蔵野の面影を残す緑豊かな平地林、ホテル観賞、夏はカブトムシやクワガタ

などの昆虫採取を町内の公園などですることが出来ます。

都会暮らしの人たちがうらやむ魅力がギュッと凝縮されている三芳町。灯台下暗し。町内にいると当たり前と思っていることが、実はダイヤの原石かもしれません。

## トカイナカ

30分足らずで都会に行くことができ、ベッドタウンとして発展しながらも、田舎のような大自然をいっばい感じる事ができる「トカイナカ」三芳町。「三芳町が大好き」と住民が胸を張って言える、素敵な町へ。町を元気にするには多くの人が三芳町に「恋」をし、町に暮らし続けたい、暮らしたい、行ってみたいと思う人を「創生」すること。今月の特集は三芳町の魅力をたくさんお届けします。

## 人が働きにくる町

平成22年の国勢調査の結果、昼夜間人口比率（夜間人口100人に対する昼間人口の割合）が113%と県内で一番高い割合に。町の人口を昼間は上回り、都内など町外に働きに出る人よりも、三芳町に働きに来る人のほうが多いのです。